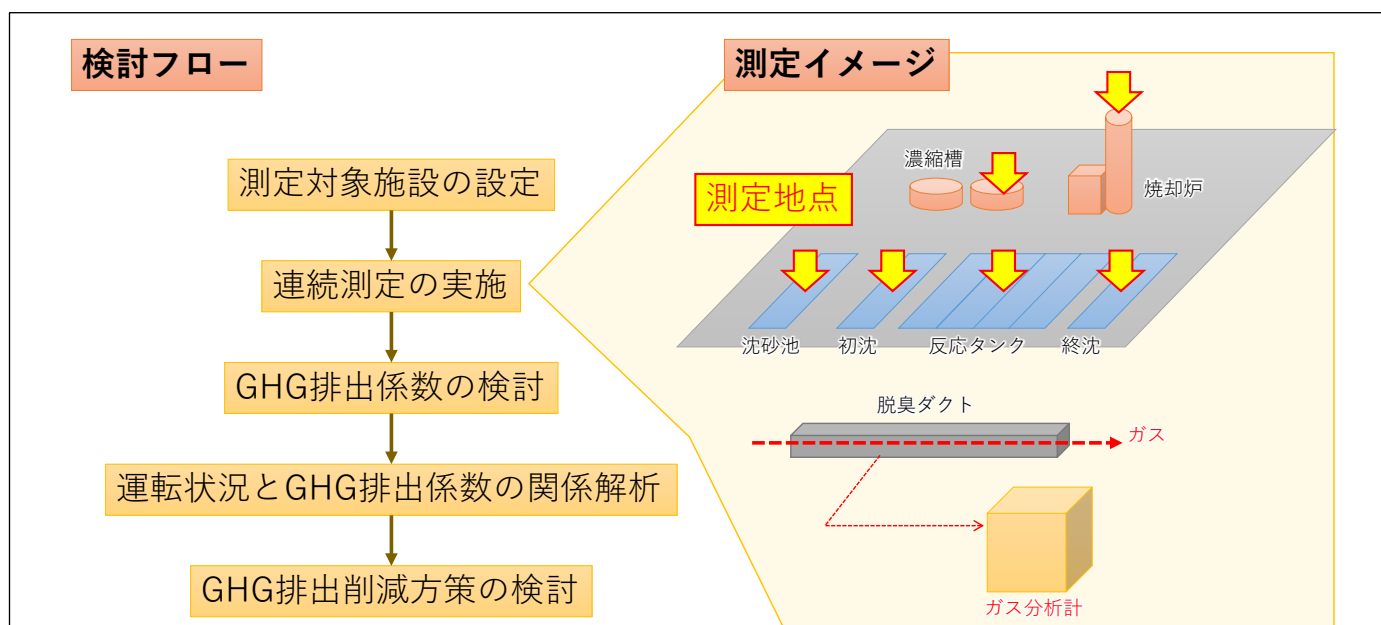


FJISS 温室効果ガス削減技術概要情報

企業名	GHG 削減技術カテゴリ	対象施設等	FJISS 登録年月
株式会社日水コン	サービス提供	処理場・ポンプ場	2022年6月

項目	内容
商品（製品）名	下水処理場における温室効果ガス（GHG）排出量実態調査
特徴	下水処理場から排出される CO <sub>2</sub> 、CH <sub>4</sub> 、N <sub>2</sub> O 等の GHG 排出量の実態を調査し、各工程から排出される GHG を把握する。
仕様	<ul style="list-style-type: none"> <li>赤外線吸収法（JIS B 7986・7988・7985）に対応した機器を用いた連続測定</li> <li>ガス風量および温度の連続測定</li> <li>上記結果を用いた GHG 排出量の算定</li> <li>運転・水質データを用いた GHG 排出量への影響因子の考察および削減運転の提案</li> </ul>
推奨規模 設置個所等	水処理：沈砂池、分水槽、最初沈殿池、反応タンク、最終沈殿池 等 汚泥処理：重力濃縮槽、汚泥調整槽、汚泥焼却炉 等
省エネ、CO <sub>2</sub> 削減性能等	下水処理場からの GHG 排出量は排出係数により算出されるが、実施で測定することで実態に即した排出量を把握し、適切な対策の実施へ繋げることが期待される。
導入実績	東京都：水処理における N <sub>2</sub> O 生成抑制調査委託 東京都：水処理施設から発生する N <sub>2</sub> O の分解条件調査委託 川崎市：嫌気無酸素好気法における一酸化二窒素排出量の抑制に関する調査業務委託
技術認証登録等	—
詳細情報 URL	—
問い合わせ先	コンサルティング本部 環境・資源部 TEL: 03-5323-6270



注) 本技術の内容は、企業からの情報をそのまま掲載しており、FJISS が保証するものではありません。